

## 学校教育計画（平成29年度～平成31年度）

学校名	弥栄高等学校	課程・学科 教育部門・学部	全日制課程 平成29年度～30年度 国際科・芸術科・スポーツ科学科・理数科 平成29年度～31年度 普通科・音楽科・美術科・スポーツ科学科
-----	--------	------------------	---

### 1 学校のミッション

複数の学科を併置する全日制高校として、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるため、単位制の利点をいかした年次進行を基調としたカリキュラム・マネジメントに学校全体で取り組み、学力の育成、豊かな人間性や社会性を培い、社会的・職業的に自立することをめざした学校づくりに取り組む。

普通科においては、共通教科・科目を中心に、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえながら、普通科として適切な教育課程編成を行う。

また、専門学科においては、体育、音楽、美術に関する専門教科・科目を中心に、専門性の向上を図る教育に重点を置いて、実際の・体験的学習を重視するとともに、共通教科・科目の適切な設置に基づいて教育課程編成を行う。

これまで、特色をいかした専門性の高い教育内容の提供に取り組んできたが、今後はさらに、大学や研究機関との連携を推進し、より専門性の高い教育内容を追求するとともに、自ら課題を発見し解決する力の育成を図る不断の授業改善の実施等、教育活動の充実に取り組む。

再編、統合にあたっては、各学科間の連携を一層重視した教育活動を展開するとともに、外国につながるのがある生徒の学びの場としての充実をも図りながら、新たな学校文化の創造をめざす学校づくりに取り組む。

### 2 学校教育目標

- 専門学科の特色ある教育と高度な普通科教育により、生徒の学力の向上を図る。
- 豊かな人間性と社会性の育成を主眼とし、生活全般を指導し、心身の健全な育成をめざす。
- それぞれの個に応じた自己実現を支援し、キャリア教育及びシチズンシップ教育を推進する。
- 教職員の資質と能力を高めるとともに、さまざまな教育活動を通して、地域との連携を深め、開かれた学校づくりを進める。

### 3 計画作成時点での課題

- 新たな4つの学科の教育課程編成による教科・科目の指導・評価計画の実施課題の洗い出しと検証が必要である。また、外国につながるのがある生徒に対する指導計画や、また、そのための少人数授業を実施するための教室の整備及び、ICT機器の充実・整備を行う必要がある。
- 授業時間数の確保を行っていくために学校行事等を見直し、自主性を育み、各学科間交流がさらに深まるような行事のあり方を工夫する必要がある。
- 部活動加入率の向上と委員会活動の活性化を図る。現在の運動部加入率の44.5%、文化部加入率は56.7%を運動部55%、文化部75%へ引き上げる。
- 学科によっては、推薦入試に依存し、進路実現が十分に達成できていない現状にあるため、センター・一般入試における受験決定率をすべての学科で30%以上に引き上げる。
- これまで、学科としての発表会等により地域とのつながりを深めてきたが、国際科・理数科に替わって普通科として地域に発信できる学科行事の検討に早急に取り組む必要がある。

#### 4 3年間の目標と主な方策

	視点	3年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従来の学科の教育課程を適切に進行管理するとともに、新学科の策定した教育課程を円滑に推進する。</li> <li>・国際科・理数科を引き継いで普通科において外国語や理数教育を重視した教育を行い、生徒の一層の学力向上を図る。</li> <li>・外国につながる生徒の受け入れ・支援体制を整備する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本校で育てたい生徒像を明示し、それに合わせた科目を精選して設置するとともに、少人数授業を実施するための教室の整備や、ICT機器の整備を行う。</li> <li>・授業時間数を確保するとともに、学科改編に伴う、学校行事・学科行事・研修旅行・海外姉妹校交流等について年間指導計画を準備・実施する。</li> <li>・外国につながる生徒の受け入れ態勢・方策について関係機関から確実な情報を得て、職員研修等で共有する。</li> </ul>
2	生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動加入者の向上と生徒会活動の活性化を図り、豊かな人間性と社会性の涵養を図る。</li> <li>・生徒一人ひとりに対してきめ細やかな支援や指導を行い、心身の健全な育成をめざす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が部活動及び生徒会活動を積極的に行える環境をつくり、学校全体で活動を支援する体制を確かにする。</li> <li>・必要に応じて個別の支援が十分行えるよう、全職員に研修を行うとともに、相談体制の確立を図っていく。</li> </ul>
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学科の特色ある教育を基に、生徒一人ひとりの個性や能力を伸ばし、国公立・難関私立大学への進学をめざす。</li> <li>・特に専門学科においては、専門課程にふさわしいキャリア教育により支援していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学科の特色を生かしたカリキュラムや学科行事・学校行事、部活動、生徒会活動等で、入学時からのキャリア教育の充実を図り、体験的学習等を通して、公共意識の向上を図り、進路実現に繋げていく。</li> <li>・普通科・専門学科の併置校の特性を生かしたキャリア教育実践プログラムを実施する。</li> </ul>
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の小・中学校・大学や教育機関等とより一層の連携を図る。</li> <li>・地域との協働を推進し、地域に愛され、信頼される学校づくりを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在連携している地域の教育機関との連携・協働を一層深めていく。</li> <li>・授業公開や体験授業等、地域に本校の教育活動を積極的に発信し、地域との協働を進める。</li> </ul>
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時に対応できる防災教育・安全教育を学校全体で推進する。</li> <li>・職員の資質の向上に常に努め、事故・不祥事防止に繋げる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地震等への防災意識を職員全体で共有し、定期的な訓練等を実施するとともに、生徒の自立的な防災活動等を推進する。</li> <li>・事故・不祥事防止研修、人権研修等、職員研修を計画的・効果的に行う。</li> </ul>